京西中学校区地域教育協議会

令和７年度　取組報告

中学校区教育ビジョン

人とのつながりのなかで互いに認め合い、地域に誇りを持ち、主体的に学び、行動できる子どもの育成

取組概要

地域と学校園が連携し、子どもたちに多様な体験の場を提供し、出会いを通して楽しみながら学び、それぞれの個性を認め合い、自分を信じる力となるよう支援します。

協議会

事業名：史跡散策

●地域にある赤膚山元窯のお話を聞いて、登り窯に触れ、ろくろ作業を見学しました。森林管理組合では、のこぎり体験など、親子で楽しみながら、地域の良さを学び郷土愛をはぐくみました。

事業名：どんぐりプロジェクト

●地域で集めたどんぐりを届けるプロジェクトです。奈良の鹿愛護会の方と計測した後に聞いた鹿の大切なお話は京チュン通信にて発信しました。

京西中学校運営委員会

事業名：避難所開設訓練およびかまどづくり

●２年生の地域合同防災学習では、科学園芸部が製作した「かまど」を囲んで避難所運営について考えました。

六条小学校運営委員会

事業名：かりうち体験

●古代ボードゲームを通して、歴史に親しむ取組です。５年生のかりうち大会は大学生と交流しました。授業以外でも地域の祭りで楽しむ場を作りました。

京西中学校区地域教育協議会

令和７年度　取組報告

伏見南小学校運営委員会

事業名：伝統文化を学ぶ事業

●低学年は「七夕まつり」で由来を学び飾りを作りました。地域の方との交流を通じ、伝統行事への親しみと触れ合う楽しさを味わいました。中・高学年は「しめ縄作り」に挑戦し、わらをなう工程や意味を学ぶことで、日本文化への愛着を深めました。これらの活動は、伝統技術の継承だけでなく世代間交流を促進する貴重な機会となり、地域と連携した豊かな教育活動となりました。
（右下は、「キャラクター作り事業」で誕生した“ふしニャン”です。）

伏見南幼稚園運営委員会

事業名：表現活動事業

●粉状のパステルを用いた表現活動で、４歳児はくだものを、５歳児は海の生きものをモチーフにして、思い思いにえがきました。指にパステルを付けてえがく初めての技法でしたが、自分なりの工夫をしながら、のびのびと表現を楽しんでいました。

六条幼稚園運営委員会

事業名：防災周知事業

●防災頭巾を着用しての避難訓練と防災教室を行いました。子どもたち自身が災害時に自分の命を守ることができるよう取組を行いました。